

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1部1年 2部2年	保育実習指導 I (保育所)	担当教員	
サブタイトル	実践を通じた保育所保育の基礎理解	単 位 数	2※
授業形態	演習	※保育所と施設 合計で2単位	
開講時期	通年	出席要件	
到 達 目 標			
保育士資格を取得するための基本実習である「保育所実習 (第1回)」を充実した内容とするために実施する。			
ディプロマ・ポリシー (専門士授与の方針) との関連			
本科目は、「①幼児教育に対する情熱や責任感を身につけている」、「②専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている」、「③多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につけている。」ことを目指す。			
授 業 の 方 法			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 学内オリエンテーションおよび学外オリエンテーション、実習終了後の報告会等を行う。 2. 原則として、重要事項の説明等に関しては講義形式で行う。 3. 各自の考察や作業に関しては、ペアワークやグループワークを通して意見交換や発表を行う。 4. 必要に応じて、ロールプレイを実施する。 			
テキスト・教材・参考図書			
<p>テキスト：『実習の手引き』 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』 チャイルド本社 2017年 『幼稚園・保育所・認定こども園実習パーフェクトガイド』わかば社 2017年</p> <p>教 材：『実習録』、V T R等の視聴覚教材等</p> <p>参考図書：授業で使用するテキスト等</p>			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習前後のレポート課題の内容 2. 保育実習ノート (保育所) の記録内容 3. 実習録の内容 4. 授業 (実習指導・実習後指導) への貢献度 		レポート	30%
		実習ノート	30%
		実習録	30%
		授業への貢献度	10%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーションの欠席・遅刻、提出課題の未提出者は、実習配属を見送る場合がある。 2. 保育を学ぶ実習生としての自覚を持ち授業、実習に臨むこと。 3. 実習オリエンテーションの指導時の服装は、フォーマルスーツで参加すること。 			

科目名 保育実習指導Ⅰ（保育所）

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	実習総合オリエンテーション	保育所実習Ⅰの基礎知識
2回	学内オリエンテーション（1） ①保育所の基礎知識 ②保育所保育の特性 ③保育所と幼稚園	保育所の基礎知識
3回	④保育所実習の意義と目的	実習全般の理解
4回	学内オリエンテーション（2） ①ビデオ視聴（保育所の1日の生活など）	保育所の理解
5回	②個人票の書き方、実習園への連絡の取り方など	保育所の理解
6回	学内オリエンテーション（3） ①配属発表 ②書類配付および事務手続き ③細菌検査の説明	実習全般の理解
7回	学内オリエンテーション（4） OG懇談会（本校卒業の現役保育士を招いて、保育所および実習について話を聞き、意見交換を行う。）	実習全般の理解
8回	学内オリエンテーション（5） ①実習録の記入方法	記録の方法
9回	②部分実習指導案	記録の方法
10回	③ペーパーサート製作と発表	教材の技術 発表力
11回	学外オリエンテーション 実習先の保育所（園）において、実習方法、持ち物、留意事項などについて指導を受ける	実習全般の理解
12回	学内オリエンテーション（6） 実習の心得と諸注意	実習の心構え
13回	実習中の巡回訪問とスーパービジョン	学習成果の確認
14回	実習報告会 ①報告書の作成 ②グループ・ディスカッション	記録の方法 分析力
15回	全体報告会 まとめ	まとめる力